

# 谷田部東中通信

学校便り NO. 8

令和 7年 1月 8日

つくば市立谷田部東中学校

新春の候 明けましておめでとうございます。保護者の皆様におかれましては、ますますご健勝のこととお喜び申しあげます。本年も、本校教育活動にご理解、ご協力いただけますよう、よろしくお願いいたします。

さて、12月にも様々な行事や大会が行われ、学校でのまとめの時期につながる気持ちの高まりが見られました。引き続きのご理解・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

では、12月に行われた行事の数々をお知らせします。



## ◎ロボコン関東大会

## ☆研究授業

12月1日(日)に、群馬県藤岡市でロボコンの関東大会が行われました。基礎部門で、重永陽翔さん、小池峻矢さん、蛭原蒼一郎さんが、競技の部、審査の部ともに1位をとり関東を制しました。2月1日(土)に行われる全国大会に出場します。

12月2日(月)は、茨城大学の打越教授らを招いて、研修を行いました。9-7、8-3の生徒に協力いただいて、実のある研修ができました。生徒の認知能力と非認知能力の一体的な育成、対話や振り返りを通した学びに向かう力の育成を目指して、教師の授業力の向上を図りました。生徒たちの学ぼうとする意欲がいたるところで見られました。

## ◎8年 東京企業訪問

## ☆校内研修

12月4日(水)には、東京企業訪問が行われました。公共交通機関を使い、東京にある様々な企業の仕事内容を知るなど、貴重な体験となったようです。後日行われた発表会では、グループ活動から、貴重な体験を共有し、今後のキャリア選択に生かすことができました。

12月9日(月)、12月24日(火)には、コンプライアンス研修を行いました。生徒たちへ関わり方、そして道路交通法等の研修です。教師に求められる資質を日々高めていくことを改めて決意する機会となりました。



## ◎7年 国際理解教室

## ◎演劇鑑賞

12月16日(月)には、劇団ポプラさんを招いて、演劇鑑賞会を開催いたしました。「海底2万マイル」の公演を2回に渡って開催してくださいました。公演は、光や音、演劇だけでなく、プロジェクションマッピングやCG画像なども取り入れられており、演劇の進化が見て取れた上演でした。戦時中の様子、ファンタジー要素、海洋汚染の問題、道徳的な側面と様々なことを考えさせられる内容でした。生徒たちも演劇のすばらしさはもちろんのこと、演出や内容、演者のパフォーマンスと様々な観点から意見を述べている様子が、観劇後に見られました。やはり実際に体験することで深く考え、自分の身になっていくのだと実感しました。思い出的一幕となり、今後につながる経験になったことと思います。

12月18日(水)に、JICAの方々をお招きして、国際理解教室が行われました。ALL ENGLISHで行われ、宿泊学習のブリティッシュヒルズでの経験が生かされました。



## ◎吹奏楽アンサンブルコンテスト県大会

12月21日(土)に県大会が牛久市生涯学習センターで行われました。結果は、金賞を獲得したクラリネット四重奏で、坂本澗さん、篠原結衣さん、成田芽以さん、河原井柚妃さんが1月26日(日)に行われる東関東大会に出場します。大いに活躍してほしいと思います。



## ☆校内研修

12月20日(金)に中山芳一先生をお招きして、「認知能力と非認知能力の一体的な育成について」全職員はもちろん、茨城県義務教育課、埼玉県幸手市教育委員会、つくば市教育委員会、NITS の方々のご参加、ご聴講のもと、研修を行いました。生徒の意欲を高め、対話を促進させ、振り返りを十分に行うことで、アクティブラーナーとして生涯学習の基礎を育成できると心強い言葉とアドバイスをいただきました。裏付けのある教育活動を進めていると確信できた日でもありました。今後も授業の中に、心を動かす仕掛け(ギミック)を取り入れ、生徒の心や記憶に残る、高め合いのある授業づくりに努めてまいります。

## ◎校内あいさつ運動、ボランティア活動

12月も引き続き、校内あいさつ運動、ボランティア活動が行われました。あいさつ運動は、部活動毎で行われ、すがすがしい挨拶の音が澄んだ空気の中に響き渡っていました。また、ボランティアでは、絨毯のように隙間なく埋め尽くす枯れ葉を、手際よくほうきではき、リヤカーいっぱいになるまで懸命に活動していました。朝早くから毎日続けてきた生徒もおり、ボランティア精神にあふれた生徒を見ると、とても誇らしいです。

## ◎全校集会

12月24日(火)には、生徒主体の全校集会が行われました。

まず、表彰式を行いました。運動・文化合わせて、約200名の表彰となりました。限られた時間での表彰となるため、代表生徒の登壇となりましたが、様々な場面で自分自身を日々高め、挑戦し、表現してきた成果が全校で確認できた瞬間でした。

次に、生徒の冬休み中の生活について発表がありました。生活面での注意点として、交通安全、廃墟への無断進入、不審者対策、SNS での注意点、間バイト、学習面では、7年生は1日2時間、8年生は1日3時間、9年生は1日6時間の学習時間が理想であり、睡眠を十分にとり、集中力や記憶を高めること、部活動では、お互いに頑張る雰囲気づくり、後輩の育成、自主練などをパワーポイントで作成し、スクリーンに映し、発表しました。年が明け、振り返ってみる機会、そして、新たな目標を掲げる機会を、ご家庭でももってみてください。今年度のしめくりをしていけるとよいかと思えます。



## 令和6年度の漢字 (学年主任が選んだ漢字)

7学年

8学年

9学年



各学年主任が、令和6年の生徒たちの様子を漢字1文字に表しました。令和7年に向けての願いも込められた1文字です。ご家庭でも話の種としてみてください。

## 《学校長2025年の願い》



### 皆が煌めく年に。

どんな時でも自分と向き合って、他の人とつながって、  
自分を磨いて、自分を高める年に。